

運用報告書 (全体版)

新光メキシコ・ペソ債券ファンド (毎月決算型)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2012年12月27日から2022年12月26日まで	
運用方針	安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	当ファンド	新光メキシコ・ペソ債券マザーファンド受益証券
	新光メキシコ・ペソ債券マザーファンド	メキシコ・ペソ建ての公社債
組入制限	当ファンドの新光メキシコ・ペソ債券マザーファンド組入上限比率	制限なし
	新光メキシコ・ペソ債券マザーファンドの株式組入上限比率	株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とし、転換社債の転換および新株予約権（転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限りません。）の行使により取得したものに限りません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、利子収益相当と判断される額を基礎として、実質的な留保益の水準等を考慮した上で委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

愛称：メキシコの風

第67期	<決算日	2018年7月25日>
第68期	<決算日	2018年8月27日>
第69期	<決算日	2018年9月25日>
第70期	<決算日	2018年10月25日>
第71期	<決算日	2018年11月26日>
第72期	<決算日	2018年12月25日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「新光メキシコ・ペソ債券ファンド (毎月決算型)」は、2018年12月25日に第72期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>
 コールセンター：0120-104-694
 受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで
 お客様のお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2
<http://www.am-one.co.jp/>

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J Pモルガン メキシコ (円換算)	G B I - E M トータル・リターン 期騰落 中率	債 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配	み 期 金 騰 落 中 率				
	円	円	%		%	%	百万円
43期(2016年7月25日)	7,683	35	9.3	2,158.68	8.3	98.0	754
44期(2016年8月25日)	7,313	35	△ 4.4	2,062.48	△ 4.5	96.8	696
45期(2016年9月26日)	6,686	35	△ 8.1	1,904.61	△ 7.7	96.4	625
46期(2016年10月25日)	7,377	35	10.9	2,119.39	11.3	96.3	677
47期(2016年11月25日)	6,573	35	△ 10.4	1,944.60	△ 8.2	94.1	593
48期(2016年12月26日)	6,792	35	3.9	2,022.87	4.0	95.3	581
49期(2017年1月25日)	6,234	35	△ 7.7	1,868.74	△ 7.6	95.7	514
50期(2017年2月27日)	6,761	35	9.0	2,043.63	9.4	95.1	550
51期(2017年3月27日)	7,126	35	5.9	2,163.45	5.9	94.8	583
52期(2017年4月25日)	7,007	35	△ 1.2	2,144.48	△ 0.9	95.6	560
53期(2017年5月25日)	7,266	35	4.2	2,230.33	4.0	95.2	568
54期(2017年6月26日)	7,632	35	5.5	2,369.27	6.2	95.8	583
55期(2017年7月25日)	7,655	35	0.8	2,387.29	0.8	95.9	585
56期(2017年8月25日)	7,590	35	△ 0.4	2,379.44	△ 0.3	97.8	518
57期(2017年9月25日)	7,758	35	2.7	2,454.75	3.2	96.1	528
58期(2017年10月25日)	7,124	35	△ 7.7	2,255.67	△ 8.1	95.9	474
59期(2017年11月27日)	7,235	35	2.0	2,304.50	2.2	95.6	483
60期(2017年12月25日)	6,766	35	△ 6.0	2,150.85	△ 6.7	98.5	447
61期(2018年1月25日)	7,036	35	4.5	2,261.90	5.2	97.5	460
62期(2018年2月26日)	6,814	35	△ 2.7	2,201.59	△ 2.7	96.0	433
63期(2018年3月26日)	6,746	35	△ 0.5	2,196.58	△ 0.2	96.7	425
64期(2018年4月25日)	6,873	35	2.4	2,249.50	2.4	94.6	433
65期(2018年5月25日)	6,615	35	△ 3.2	2,173.78	△ 3.4	95.2	414
66期(2018年6月25日)	6,465	35	△ 1.7	2,132.57	△ 1.9	97.5	394
67期(2018年7月25日)	6,936	35	7.8	2,306.02	8.1	98.2	406
68期(2018年8月27日)	6,954	35	0.8	2,328.43	1.0	97.2	405
69期(2018年9月25日)	6,922	35	0.0	2,336.37	0.3	96.1	400
70期(2018年10月25日)	6,524	35	△ 5.2	2,216.96	△ 5.1	95.1	373
71期(2018年11月26日)	6,075	35	△ 6.3	2,087.67	△ 5.8	95.0	347
72期(2018年12月25日)	6,166	35	2.1	2,132.33	2.1	98.3	341

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

※債券組入比率は実質比率を記載しております。

※J Pモルガン G B I - E M メキシコ トータル・リターン（円換算）は、J Pモルガン G B I - E M メキシコ トータル・リターン（現地通貨）をアセットマネジメントOneが円換算したものです。

※J Pモルガン G B I - E M メキシコ トータル・リターン（円換算）は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

※ベンチマークとは、ファンドの運用成果の評価基準（目標基準）となる指標をいい、約款または投資信託説明書（目論見書）において、その旨の記載があるものを指します。

※J Pモルガン G B I - E M メキシコ トータル・リターン（現地通貨）に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

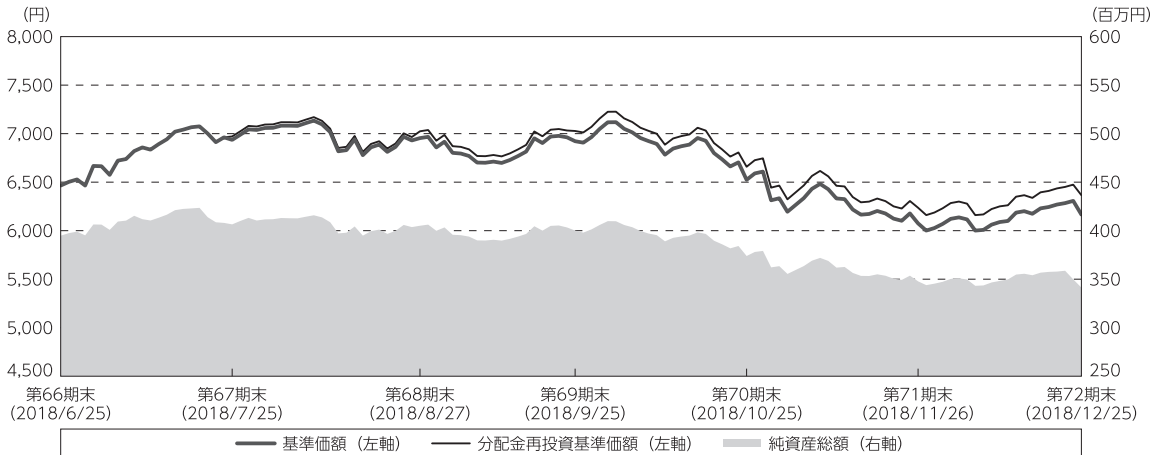
決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	J Pモルガン G B I - E M メキシコ トータル・リターン (円換算)		債 券 組 入 比 率	
			騰 落 率	騰 落 率		
第67期	(期 首) 2018年 6月25日	円 6,465	% —	2,132.57	% —	97.5
	6月末	6,667	3.1	2,204.79	3.4	97.7
	(期 末) 2018年 7月25日	6,971	7.8	2,306.02	8.1	98.2
第68期	(期 首) 2018年 7月25日	6,936	—	2,306.02	—	98.2
	7月末	7,058	1.8	2,348.97	1.9	97.1
	(期 末) 2018年 8月27日	6,989	0.8	2,328.43	1.0	97.2
第69期	(期 首) 2018年 8月27日	6,954	—	2,328.43	—	97.2
	8月末	6,802	△2.2	2,278.50	△2.1	96.7
	(期 末) 2018年 9月25日	6,957	0.0	2,336.37	0.3	96.1
第70期	(期 首) 2018年 9月25日	6,922	—	2,336.37	—	96.1
	9月末	7,048	1.8	2,384.26	2.0	96.5
	(期 末) 2018年10月25日	6,559	△5.2	2,216.96	△5.1	95.1
第71期	(期 首) 2018年10月25日	6,524	—	2,216.96	—	95.1
	10月末	6,334	△2.9	2,153.69	△2.9	94.8
	(期 末) 2018年11月26日	6,110	△6.3	2,087.67	△5.8	95.0
第72期	(期 首) 2018年11月26日	6,075	—	2,087.67	—	95.0
	11月末	6,122	0.8	2,111.53	1.1	94.9
	(期 末) 2018年12月25日	6,201	2.1	2,132.33	2.1	98.3

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

※債券組入比率は実質比率を記載しております。

運用経過の説明

基準価額等の推移（2018年6月26日～2018年12月25日）



第67期首：6,465円

第72期末：6,166円（既払分配金:210円）

騰落率：△ 1.5%（分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまが利用するコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示してあります。
- (注5) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の変動要因

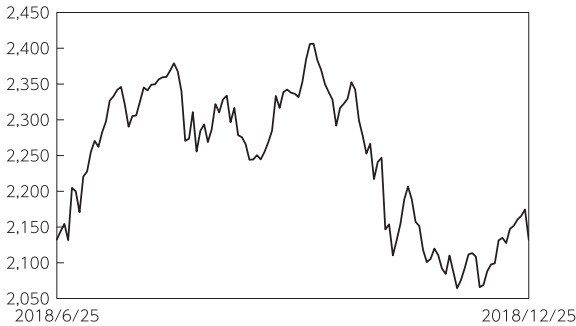
当ファンドでは、新光メキシコ・ペソ債券マザーファンド（以下、マザーファンド）を通じて、メキシコ・ペソ建てのメキシコ国債や国際機関債などを主要投資対象としています。第67期首に6,465円からスタートした基準価額は、NAFTA（北米自由貿易協定）再交渉や大統領・議会選挙を睨みながらの推移となる中、大統領・議会選挙通過後は政治的不透明感の後退が好感され、2018年10月2日に当作成期間最高値となる7,223円となりました。その後は、極左新政権のポピュリズム（大衆迎合主義）的政策に対する懸念が高まったことなどから、基準価額は下落傾向に転じました。当作成期間終盤にかけては過度な財政悪化懸念が後退したことなどからやや下げ幅を縮小、基準価額は6,376円で第72期末を迎えました。（文中の基準価額は当作成期間における分配金（累計）を単純に加算しています。）

投資環境（2018年6月26日～2018年12月25日）

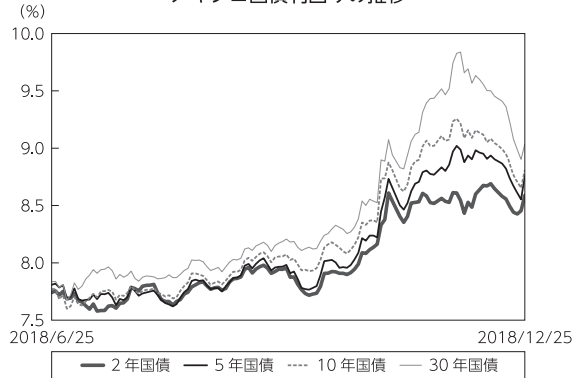
メキシコ債券市場

メキシコ債券市場では、当作成期間を通じて見ると債券利回りは上昇（価格は下落）しました。当作成期間中頃にかけては、NAFTA再交渉や大統領・議会選挙に注目が集まる中、インフレ統計は伸びを拡大する場面も散見されたものの、政治リスクへの過度な懸念が後退したことなどもあり、国債利回りは安定的な推移となりました。その後は、大統領・議会選挙を受けて発足した極左新政権の動向を睨みながらの推移となる中、新空港建設計画の撤回などポピュリズム的政策への懸念が高まり、政治的不透明感が強まったことなどから債券利回りは上昇しました。最も、期末にかけては、公表された2019年予算案が市場の財政悪化懸念を煽るものとならなかった安心感などから、上げ幅を縮小しました。

JPモルガン GBI-EM メキシコトータル・リターン（円換算）の推移



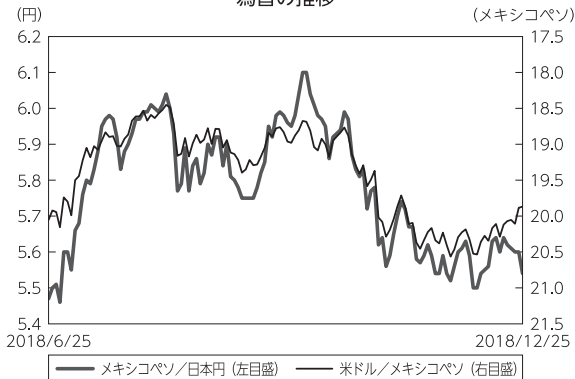
メキシコ国債利回りの推移



為替市場

為替市場では、メキシコペソは当作成期間を通じて見ると対米ドルでは下落、対円では上昇となりました。当作成期中頃にかけては、NAFTA再交渉や大統領・議会選挙の行方を睨みながらの推移となり、大統領選通過後は政治リスクへの過度な懸念が後退したことなどから上昇しました。その後は、大統領・議会選挙を受けて誕生した、極左新政権の政策動向などを睨みながらの動きとなったものの、ポピュリズム的政策への懸念が高まったことなどもあり、下押し圧力がかかりました。

為替の推移



ポートフォリオについて（2018年6月26日～2018年12月25日）

●当ファンド

当ファンドでは、マザーファンドを通じて、メキシコ・ペソ建てのメキシコ国債や国際機関債などを主要投資対象としています。

マザーファンドの高位の組入れを維持しました。

●新光メキシコ・ペソ債券マザーファンド

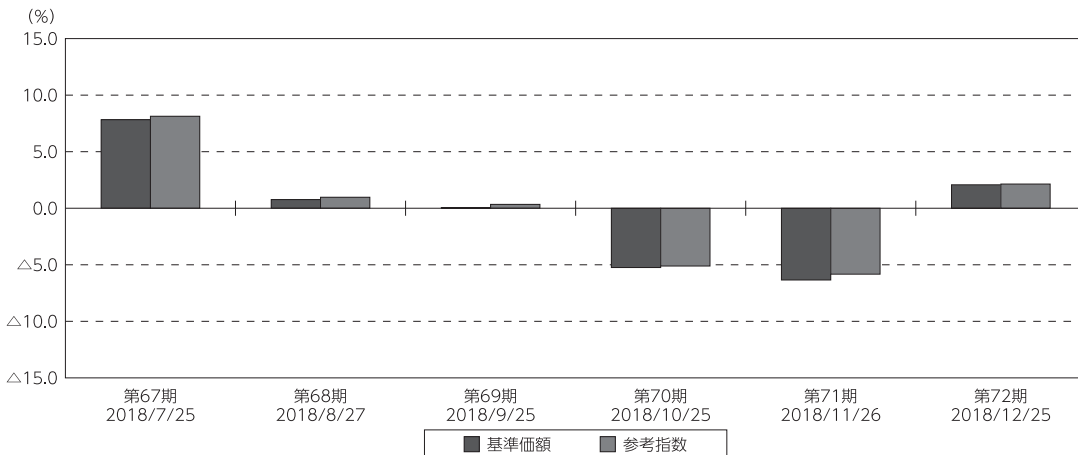
マザーファンドでは、メキシコ・ペソ建てのメキシコ国債や国際機関債などを主要投資対象とし、当作成期間においては安定した利息収入の確保を目指し、メキシコ・ペソ建てのメキシコ国債を高位に組み入れて運用を行いました。デュレーションについては、第67期首より参考指数であるJPモルガン GBI-EM メキシコ トータル・リターン（円換算）（第72期末時点で5.2年程度）に対して、当作成期間を通じて中立の水準を維持しました。

ベンチマークとの差異について（2018年6月26日～2018年12月25日）

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のコメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

当作成期間における当ファンドの騰落率は△1.5%（分配金再投資ベース）、参考指数は△0.0%となりました。

【基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）】



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

■ 分配金（2018年6月26日～2018年12月25日）

収益分配金につきましては運用実績・分配原資等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■ 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期
	2018年6月26日～ 2018年7月25日	2018年7月26日～ 2018年8月27日	2018年8月28日～ 2018年9月25日	2018年9月26日～ 2018年10月25日	2018年10月26日～ 2018年11月26日	2018年11月27日～ 2018年12月25日
当期分配金	35	35	35	35	35	35
（対基準価額比率）	0.502%	0.501%	0.503%	0.534%	0.573%	0.564%
当期の収益	35	35	35	35	35	35
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	1,912	1,920	1,921	1,922	1,924	1,928

- （注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金」（税込み）の額が一致しない場合があります。
- （注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金」（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- （注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

メキシコでは、緩やかながらも景気回復が窺える米国との経済的な繋がりの強さがメキシコ景気を後押しすると見込まれるものの、今後とも両国の関係には注視が必要です。金融政策に関しては、新政権の政策が為替市場やインフレ動向に与える影響などを見据えて政策決定を行っていくと考えています。また、米国の金融政策などが相場の変動要因となる可能性には留意が必要です。

債券市場は、米国の追加利上げペースの鈍化観測などから米金利先高観は後退しているものの、新政権の政策運営には不透明感などが残ることから値動きの荒い場面も見られると想定しています。

● 当ファンド

引き続きマザーファンドの高位組入れを維持する方針です。

● 新光メキシコ・ペソ債券マザーファンド

マザーファンドの運用に当たっては、経済ファンダメンタルズ（基礎的条件）に対する懸念は少ないものの、政権運営や対米関係に対する不透明感は継続すると見込まれることから、現状の水準を維持する方針です。また、経済動向などを見極めながら適宜デュレーションの見直しを行います。加えて、イールドカーブの形状を睨みながら機動的にポートフォリオを構築して行く方針です。

○1万口当たりの費用明細

（2018年6月26日～2018年12月25日）

項 目	第67期～第72期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 45	% 0.671	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(22)	(0.325)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(22)	(0.325)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.022)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.027	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.022)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.003)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合 計	47	0.698	
期中の平均基準価額は、6,671円です。			

※期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

※比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2018年6月26日～2018年12月25日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第67期～第72期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
新光メキシコ・ペソ債券マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 49,459	千円 54,500

○利害関係人との取引状況等

(2018年6月26日～2018年12月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2018年12月25日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第66期末	第72期末	
	口 数	口 数	評 価 額
新光メキシコ・ペソ債券マザーファンド	千口 375,838	千口 326,379	千円 337,998

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2018年12月25日現在)

項 目	第72期末	
	評 価 額	比 率
新光メキシコ・ペソ債券マザーファンド	千円 337,998	% 95.3
コール・ローン等、その他	16,491	4.7
投資信託財産総額	354,489	100.0

※外貨建資産は、第72期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2018年12月25日における邦貨換算レートは1メキシコペソ=5.54円です。

※新光メキシコ・ペソ債券マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、99.7%（346,935千円）です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第67期末	第68期末	第69期末	第70期末	第71期末	第72期末
	2018年7月25日現在	2018年8月27日現在	2018年9月25日現在	2018年10月25日現在	2018年11月26日現在	2018年12月25日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	412,523,276	407,613,045	404,640,280	376,333,252	350,166,227	354,489,629
コール・ローン等	8,389,744	6,326,953	9,736,661	8,764,169	5,903,586	6,491,015
新光メキシコ・ペソ債券マザーファンド(評価額)	404,133,532	401,286,092	394,903,619	367,569,083	344,262,641	337,998,614
未収入金	—	—	—	—	—	10,000,000
(B) 負債	6,030,653	2,533,064	4,555,706	2,443,914	2,428,904	13,181,403
未払収益分配金	2,051,345	2,038,803	2,022,925	2,005,735	2,003,413	1,937,409
未払解約金	3,525,120	—	2,107,503	—	—	10,870,070
未払信託報酬	452,829	492,788	424,000	436,922	424,285	372,860
未払利息	19	13	22	20	13	15
その他未払費用	1,340	1,460	1,256	1,237	1,193	1,049
(C) 純資産総額(A－B)	406,492,623	405,079,981	400,084,574	373,889,338	347,737,323	341,308,226
元本	586,098,771	582,515,403	577,978,573	573,067,351	572,403,889	553,545,679
次期繰越損益金	△179,606,148	△177,435,422	△177,893,999	△199,178,013	△224,666,566	△212,237,453
(D) 受益権総口数	586,098,771口	582,515,403口	577,978,573口	573,067,351口	572,403,889口	553,545,679口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,936円	6,954円	6,922円	6,524円	6,075円	6,166円

○損益の状況

項 目	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期
	2018年6月26日～ 2018年7月25日	2018年7月26日～ 2018年8月27日	2018年8月28日～ 2018年9月25日	2018年9月26日～ 2018年10月25日	2018年10月26日～ 2018年11月26日	2018年11月27日～ 2018年12月25日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 433	△ 423	△ 234	△ 258	△ 486	△ 300
支払利息	△ 433	△ 423	△ 234	△ 258	△ 486	△ 300
(B) 有価証券売買損益	30,092,369	3,605,681	617,765	△ 20,353,253	△ 23,250,532	7,335,619
売買益	31,188,256	3,655,378	622,171	2,483	54,750	7,740,098
売買損	△ 1,095,887	△ 49,697	△ 4,406	△ 20,355,736	△ 23,305,282	△ 404,479
(C) 信託報酬等	△ 454,169	△ 494,248	△ 425,256	△ 438,159	△ 425,478	△ 373,909
(D) 当期損益金(A+B+C)	29,637,767	3,111,010	192,275	△ 20,791,670	△ 23,676,496	6,961,410
(E) 前期繰越損益金	△194,031,378	△165,161,402	△162,198,058	△162,302,598	△184,050,903	△201,929,319
(F) 追加信託差損益金	△ 13,161,192	△ 13,346,227	△ 13,865,291	△ 14,078,010	△ 14,935,754	△ 15,332,135
(配当等相当額)	(44,645,459)	(44,482,403)	(44,389,710)	(44,153,914)	(44,402,983)	(43,226,822)
(売買損益相当額)	(△ 57,806,651)	(△ 57,828,630)	(△ 58,255,001)	(△ 58,231,924)	(△ 59,338,737)	(△ 58,558,957)
(G) 計(D+E+F)	△177,554,803	△175,396,619	△175,871,074	△197,172,278	△222,663,153	△210,300,044
(H) 収益分配金	△ 2,051,345	△ 2,038,803	△ 2,022,925	△ 2,005,735	△ 2,003,413	△ 1,937,409
次期繰越損益金(G+H)	△179,606,148	△177,435,422	△177,893,999	△199,178,013	△224,666,566	△212,237,453
追加信託差損益金	△ 13,161,192	△ 13,346,227	△ 13,865,291	△ 14,078,010	△ 14,935,754	△ 15,332,135
(配当等相当額)	(44,647,650)	(44,484,388)	(44,396,059)	(44,156,336)	(44,410,385)	(43,233,613)
(売買損益相当額)	(△ 57,808,842)	(△ 57,830,615)	(△ 58,261,350)	(△ 58,234,346)	(△ 59,346,139)	(△ 58,565,748)
分配準備積立金	67,445,542	67,384,546	66,675,639	66,030,345	65,744,352	63,504,199
繰越損益金	△233,890,498	△231,473,741	△230,704,347	△251,130,348	△275,475,164	△260,409,517

・信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

・追加信託差損益金とは、追加設定をした金額のうち元本を上下する額を処理する項目で配当等相当額と売買損益相当額にわかれます。

注記事項

・信託財産に係る作成期首元本額、作成期中追加設定元本額及び作成期中一部解約元本額

 作成期首元本額 610,802,994円

 作成期中追加設定元本額 10,326,259円

 作成期中一部解約元本額 67,583,574円

・分配金の計算過程

 第67期

 計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,596,687円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に定める収益調整金(44,647,650円)及び分配準備積立金(66,900,200円)より分配対象収益は114,144,537円(1万口当たり1,947.51円)であり、うち2,051,345円(1万口当たり35円)を分配しております。

 第68期

 計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,497,918円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に定める収益調整金(44,484,388円)及び分配準備積立金(66,925,431円)より分配対象収益は113,907,737円(1万口当たり1,955.44円)であり、うち2,038,803円(1万口当たり35円)を分配しております。

 第69期

 計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,090,630円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に定める収益調整金(44,396,059円)及び分配準備積立金(66,607,934円)より分配対象収益は113,094,623円(1万口当たり1,956.71円)であり、うち2,022,925円(1万口当たり35円)を分配しております。

 第70期

 計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,062,082円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に定める収益調整金(44,156,336円)及び分配準備積立金(65,973,998円)より分配対象収益は112,192,416円(1万口当たり1,957.73円)であり、うち2,005,735円(1万口当たり35円)を分配しております。

 第71期

 計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,091,662円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に定める収益調整金(44,410,385円)及び分配準備積立金(65,656,103円)より分配対象収益は112,158,150円(1万口当たり1,959.41円)であり、うち2,003,413円(1万口当たり35円)を分配しております。

 第72期

 計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,142,792円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に定める収益調整金(43,233,613円)及び分配準備積立金(63,298,816円)より分配対象収益は108,675,221円(1万口当たり1,963.25円)であり、うち1,937,409円(1万口当たり35円)を分配しております。

○分配金のお知らせ

	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期
1 万口当たり分配金（税込み）	35円	35円	35円	35円	35円	35円

1. 分配金のお支払いは、決算日から起算して5営業日までに開始いたします。
2. 自動継続投資契約を結んだ方のお手取り分配金は、決算日の基準価額（分配落ち）にもとづき、それぞれの口座に再投資いたしました。
3. 分配金は普通分配金に課税されます。
4. 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

※分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

新光メキシコ・ペソ債券マザーファンド

第6期 運用報告書

(決算日 2018年12月25日)

「新光メキシコ・ペソ債券マザーファンド」は、去る2018年12月25日に第6期の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をお知らせいたします。

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

形態	親投資信託
信託期間	原則、無期限です。
運用方針	安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	メキシコ・ペソ建ての公社債を主要投資対象とします。
株式組入制限	株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とし、転換社債の転換および新株予約権（転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限りません。）の行使により取得したものに限りません。
分配方針	運用による収益は、信託終了時まで投資信託財産中に留保し、期中には分配を行いません。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		J Pモルガン G B I - E M メキシコ トータル・リターン (円換算)		債組入比率	純資産額
	期騰落	中率	期騰落	中率		
	円	%		%	%	百万円
2期(2014年12月25日)	13,794	12.8	2,798.98	12.6	95.9	1,847
3期(2015年12月25日)	12,222	△11.4	2,493.59	△10.9	98.4	1,090
4期(2016年12月26日)	9,838	△19.5	2,022.87	△18.9	99.3	558
5期(2017年12月25日)	10,552	7.3	2,150.85	6.3	99.2	444
6期(2018年12月25日)	10,356	△1.9	2,132.33	△0.9	99.2	337

※△(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

※J Pモルガン G B I - E M メキシコ トータル・リターン(円換算)は、J Pモルガン G B I - E M メキシコ トータル・リターン(現地通貨)をアセットマネジメントOneが円換算したものです。

※J Pモルガン G B I - E M メキシコ トータル・リターン(円換算)は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

※ベンチマークとは、ファンドの運用成果の評価基準(目標基準)となる指標をいい、約款または投資信託説明書(目論見書)において、その旨の記載があるものを指します。

※J Pモルガン G B I - E M メキシコ トータル・リターン(現地通貨)に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

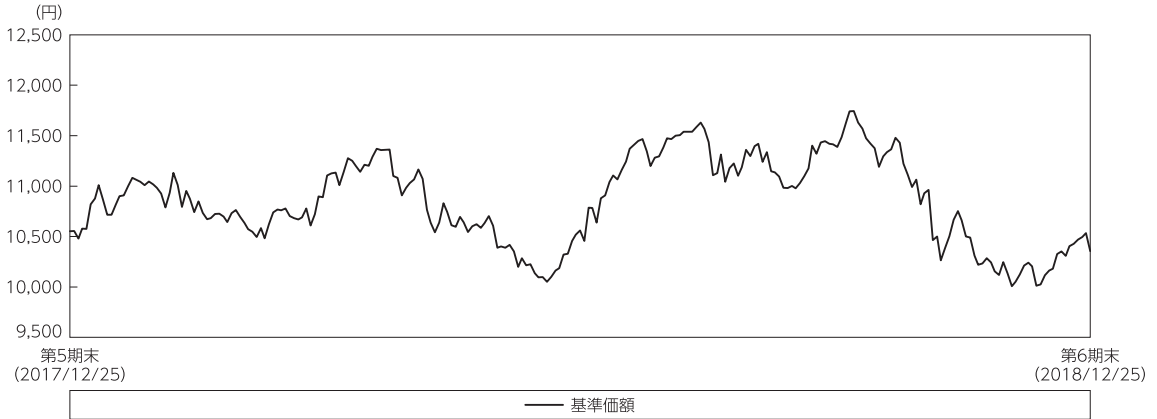
○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		J Pモルガン G B I - E M メキシコ トータル・リターン (円換算)		債組入比率
	騰落	率	騰落	率	
(期首) 2017年12月25日	円	%		%	%
12月末	10,552	—	2,150.85	—	99.2
2018年1月末	10,576	0.2	2,159.45	0.4	99.2
2月末	10,788	2.2	2,204.37	2.5	96.5
3月末	10,636	0.8	2,174.70	1.1	97.9
4月末	11,127	5.4	2,286.13	6.3	97.3
5月末	11,066	4.9	2,268.23	5.5	96.7
6月末	10,402	△1.4	2,124.41	△1.2	96.0
7月末	10,787	2.2	2,204.79	2.5	99.1
8月末	11,499	9.0	2,348.97	9.2	98.7
9月末	11,148	5.6	2,278.50	5.9	97.5
10月末	11,625	10.2	2,384.26	10.9	97.4
11月末	10,500	△0.5	2,153.69	0.1	96.6
(期末) 2018年12月25日	10,213	△3.2	2,111.53	△1.8	95.8
	10,356	△1.9	2,132.33	△0.9	99.2

※騰落率は期首比。

運用経過の説明

基準価額等の推移 (2017年12月26日～2018年12月25日)



基準価額の主な変動要因

当ファンドはメキシコ・ペソ建ての国債や国際機関債等に投資を行います。

基準価額は10,552円で始まり、期末には10,356円と値下がりし、当運用期間の騰落率は△1.9%となりました。

①主たるプラス要因

保有債券からの利息収入。

②主たるマイナス要因

債券価格およびメキシコペソの下落。

投資環境 (2017年12月26日～2018年12月25日)

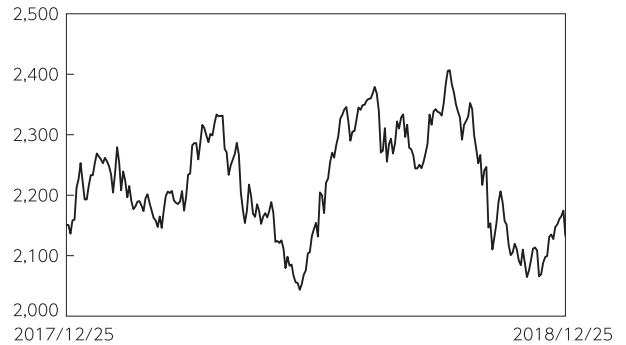
メキシコ債券市場

メキシコ債券市場では、当期を通じて見ると債券利回りは上昇（価格は下落）しました。当期はじめから後半にかけては、NAFTA（北米自由貿易協定）再交渉や大統領・議会選挙に注目が集まる中、FRB（米国連邦準備制度理事会）が漸進的に政策金利を引き上げたことなどから、メキシコ中央銀行も政策金利の段階的な引き上げを実施したものの、インフレは安定的に推移したことなどから、国債利回りは安定的な推移となりました。その後は、大統領・議会選挙を受けて発足した極左新政権の動向を睨みながらの推移となる中、新空港建設計画の撤回などポピュリズム（大衆迎合主義）的政策への懸念が高まり、政治的不透明感が強まったことなどから債券利回りは上昇しました。最も、期末にかけては、公表された2019年予算案が市場の財政悪化懸念を煽るものとならなかった安心感などから、上げ幅を縮小しました。

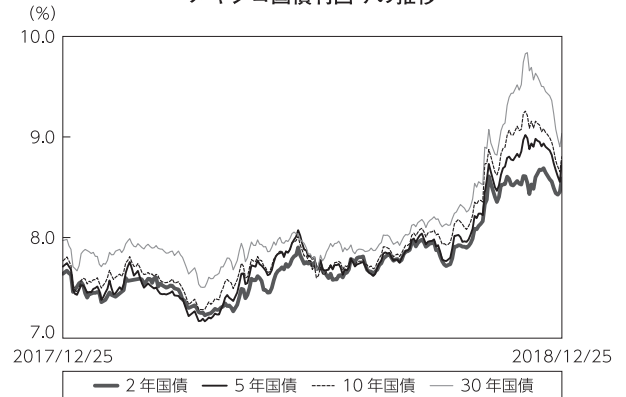
為替市場

為替市場では、メキシコペソは当期を通じて概ね揉み合いながらの推移となったものの、対米ドル、対円では下落となりました。当中頃にかけては、NAFTA再交渉や大統領・議会選挙の行方を睨みながら上下する展開となりました。その後は、大統領・議会選挙を受けて誕生した、極左新政権の政策動向などを睨みながらの推移となったものの、ポピュリズム的政策への懸念が高まったことなどもあり、下押し圧力がかかりました。

JPモルガン GBI-EM メキシコ トータル・リターン (円換算) の推移



メキシコ国債利回りの推移



為替の推移



ポートフォリオについて（2017年12月26日～2018年12月25日）

ポートフォリオについてはメキシコ・ペソ建国債の高位組入れを維持しました。デュレーションについては、参考指数であるJPモルガンGBI-EMメキシコトータル・リターン（円換算）（5.2年）に対して、当期を通じて中立の水準を維持しました。

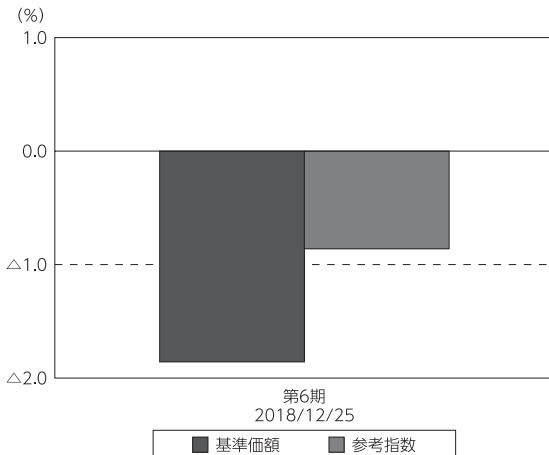
ポートフォリオの属性に関しては、期末時点において、債券組入比率99.2%程度、平均クーポン7.5%程度、平均最終利回り8.7%程度、平均直接利回り7.7%程度、平均残存年数8.9年程度、平均デュレーション5.2年程度としております。（平均最終利回りは、キャッシュを含めたものです。）

ベンチマークとの差異について（2017年12月26日～2018年12月25日）

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のコメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

当期における当ファンドの騰落率は△1.9%、参考指数は△0.9%となりました。

【基準価額と参考指数の対比（騰落率）】



今後の運用方針

メキシコ経済は、緩やかながらも景気回復が窺える米国との経済的な繋がりの強さがメキシコ景気を後押しすると見込まれるものの、今後とも両国の関係には注視が必要です。金融政策に関しては、新政権の政策が為替市場やインフレ動向に与える影響などを見据えて政策決定を行っていきと考えています。また、米国の金融政策などが相場の変動要因となる可能性には留意が必要です。

債券市場は、米国の追加利上げペースの鈍化観測などから米金利先高観は後退しているものの、新政権の政策運営には不透明感などが残ることから値動きの荒い場面も見られると想定しています。

今後の運用に当たっては、経済ファンダメンタルズ（基礎的条件）に対する懸念は少ないものの、政権運営や対米関係に対する不透明感は継続すると見込まれることから、現状の水準を維持する方針です。また、経済動向などを見極めながら適宜デュレーションの見直しを行います。加えて、イールドカーブの形状を睨みながら機動的にポートフォリオを構築して行く方針です。

(2017年12月26日～2018年12月25日)

○1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 5	% 0.044	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0.041)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.003)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合 計	5	0.044	
期中の平均基準価額は、10,863円です。			

※期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

※金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

※比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年12月26日～2018年12月25日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	メキシコ	国債証券	千メキシコペソ 33,757	千メキシコペソ 37,509 (8,450)

※金額は受渡代金。（経過利子分は含まれておりません。）

※（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2017年12月26日～2018年12月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2018年12月25日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千メキシコペソ	千メキシコペソ	千円	%	%	%	%	%
メキシコ	62,250	60,540	335,393	99.2	—	52.7	29.1	17.5
合 計	62,250	60,540	335,393	99.2	—	52.7	29.1	17.5

※邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

※組入比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の割合。

※信用格付けは、ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク、S & Pグローバル・レーティングを参考に記載しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
メキシコ		%	千メキシコペソ	千メキシコペソ	千円		
	国債証券	MEX BONOS DESARR FIX RT	5.0	11,000	10,649	58,999	2019/12/11
		MEX BONOS DESARR FIX RT	6.5	3,000	2,856	15,826	2021/6/10
		MEX BONOS DESARR FIX RT	7.25	10,000	9,616	53,273	2021/12/9
		MEX BONOS DESARR FIX RT	6.5	4,500	4,199	23,265	2022/6/9
		MEX BONOS DESARR FIX RT	8.0	1,100	1,066	5,908	2023/12/7
		MEX BONOS DESARR FIX RT	7.5	2,450	2,258	12,510	2027/6/3
		MEX BONOS DESARR FIX RT	8.5	8,600	8,400	46,538	2029/5/31
		MEX BONOS DESARR FIX RT	7.75	5,700	5,217	28,906	2031/5/29
		MEX BONOS DESARR FIX RT	10.0	7,800	8,534	47,279	2036/11/20
		MEX BONOS DESARR FIX RT	8.5	8,100	7,741	42,886	2038/11/18
合 計						335,393	

○投資信託財産の構成

(2018年12月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 335,393	% 96.4
コール・ローン等、その他	12,599	3.6
投資信託財産総額	347,992	100.0

※外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2018年12月25日における邦貨換算レートは、1メキシコペソ=5.54円です。

※外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、99.7% (346,935千円) です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年12月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	358,664,867
コール・ローン等	980,564
公社債(評価額)	335,393,425
未収入金	21,417,679
未収利息	810,412
前払費用	62,787
(B) 負債	20,671,999
未払金	10,671,997
未払解約金	10,000,000
未払利息	2
(C) 純資産総額(A-B)	337,992,868
元本	326,379,504
次期繰越損益金	11,613,364
(D) 受益権総口数	326,379,504口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,356円

○損益の状況 (2017年12月26日～2018年12月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	31,095,326
受取利息	31,096,450
支払利息	△ 1,124
(B) 有価証券売買損益	△33,999,746
売買益	2,463,977
売買損	△36,463,723
(C) 保管費用等	△ 178,585
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 3,083,005
(E) 前期繰越損益金	23,232,590
(F) 解約差損益金	△ 8,536,221
(G) 計(D+E+F)	11,613,364
次期繰越損益金(G)	11,613,364

・解約差損益金とは、解約元本額と解約代金との差額で解約元本額を上(下)回って支払うため損(益)金として処理することになっております。

注記事項

・投資信託の期首元本額、期中追加設定元本額及び期中一部解約元本額	
期首元本額	420,843,283円
期中追加設定元本額	—円
期中一部解約元本額	94,463,779円
期末元本の内訳	
新光メキシコ・ペソ債券ファンド(毎月決算型)	326,379,504円
合 計	326,379,504円